

令和2年度

能美市ジュニアボランティアクラブ

チャレンジ記録



社会福祉法人能美市社会福祉協議会

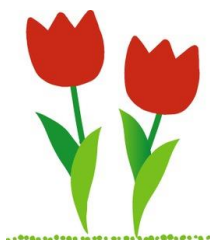
令和2年度能美市ジュニアボランティアクラブ



目的	次世代を担う小学生に対し、福祉体験を通して、福祉やボランティアの意識を持つきっかけとして実施します。また親子で共に体験する形態をとることで、家族間の会話から、優しい心や思いやりの心を持つことの大切さに気づくよう進めます。さらにボランティア実践者と共に活動することで、地域福祉に対する理解と関心が高まることにつなげます。
実施時期 及び回数	令和2年11月～12月 土曜日 計3回 (詳細はP.2)
内容	<p>「構成」</p> <ul style="list-style-type: none">市内小学生 1～6年生とその保護者の方を対象とします。(公募) <p>「活動概要」</p> <ul style="list-style-type: none">ジュニアボランティアクラブは単独での活動ではなく、既存のボランティアグループや各種団体・組織と連携をとり、地域の中で行われているボランティア活動について、理解を深めるために共に活動します。人々との交流を深めながら、地域の一員としての自覚を持ち、地域のいろいろな活動に積極的に参加できるよう意識を高めます。 <ol style="list-style-type: none">① 市内在住の障がいのある方との交流② 市内で活躍するボランティア団体と共に体験③ 福祉施設へ応援メッセージを作成し贈呈④ 地域歳末たすけあい募金活動

令和2年度能美市ジュニアボランティアクラブ日程表

回数	活動期日	上段 会場 下段（お話ししてくれた人・ 教えてくれた人）	ボランティア活動の内容	参加人数
①	11月14日（土） 10:00～ 10:20	能美市ふれあいプラザ （能美市ボランティア連絡協議会 会長 田中 玉美 氏）	オリエンテーション ボランティアについて学ぼう！ ・自己紹介	16人
	10:20～ 11:00	能美市ふれあいプラザ （能美市赤十字奉仕団チーム20）	車いす・アイマスク体験 ヘルプマークってなんだろう？	
	11:00～ 11:30	能美市ふれあいプラザ （本多 裕子 氏、久木 直子 氏）	障がいのある方にお話を聞き、 質問をしてみよう！	
②	11月28日（土） 10:00～ 11:30	能美市ふれあいプラザ （絵手紙 苺の会 山崎 綾乃 氏）	みんなで一緒にやってみよう！ ★With コロナ！！ 応援メッセージ 絵手紙の作成 応援メッセージの贈呈式	17人
③	12月12日（土） 10:00～ 10:40	マルエー寺井店	歳末たすけあい募金活動をしよう！	14人
	10:40～ 11:00	能美市ふれあいプラザ	With コロナ!! 応援メッセージの その後を知ろう！	
	11:00～ 11:30		ボランティア体験を振り返ろう	



申込者数：親子7組 17人

延べ参加者数：47人（全3回）

活動期日	会場	ボランティア活動の内容	お話ししてくれた人	参加人数
11月14日(土) 10:00~ 10:20	能美市ふれあい プラザ	オリエンテーション ボランティアについて 学ぼう!・自己紹介	能美市ボランティア 連絡協議会 会長 <small>たなか たまみ</small> 田中 玉美 氏	16人

能美市ボランティア連絡協議会会長の田中玉美氏より、「ボランティアは、無理のない範囲で、できる時に、できることから始めていくことが大切」ということを学びました。



ボランティアってなんだろう?自分たちで何ができるか?
何をしたいか?それぞれが考え発表し合いました。

参加者の意見を紹介します♪

お年寄りを助けたり、お話ししてみたい。

点字や手話を勉強して目や耳が不自由な人のお手伝いをしてみたい。

ゴミ拾いをし、町や海をきれいにしたい。

歳末たすけあい募金活動をしてみたい。

今年度のプログラムで行うことができました!

いただいた意見は次年度の企画に繋げていきたいと考えています。

活動期日	会場	ボランティア活動の内容	お話ししてくれた人	参加人数
11月14日(土) 10:20~ 11:00	能美市ふれあい プラザ	車いす・アイマスク体験 ヘルプマークってなんだろう?	能美市赤十字奉仕団 チーム20	16人



アイマスクを使ってガイドヘルプ体験を行いました。



車いすの使い方を学んだ後、自走体験を行いました。



チーム20さんより、ヘルプマークとはどんなマークなのか教えてもらいました。

○ヘルプマークってなに？

義足や人工関節を使用している患者、内部障害や難病の患者、精神障害、知的障害または妊娠初期の人等、援助や配慮を必要としていることが外見では分からない人々が、周りに配慮を必要なことを知らせることで、援助を得やすくなるよう作成された、東京都によるピクトグラム（絵文字）です。

(Wikipedia より)



参加者の感想

- ・アイマスクを目にしてたら、階段がとっても怖くて目が不自由な人はこんなに怖いんだと感じました。(辰口中央小3年 柴田 直)
- ・アイマスクをつけていると何も見えないし、「そこ危ない」と言われても分からないんだなと思いました。車いすはすごく力があるし、腕が痛くなりました。(辰口中央小4年 石田 蒼)
- ・アイマスクの体験、見えないことがとても怖かったです。ガイドの人を信用すること(相互の関係)が大事ということを感じました。(保護者)

活動期日	会場	ボランティア活動の内容	お話ししてくれた人	参加人数
11月14日(土) 11:00~ 11:30	能美市ふれあい プラザ	障がいのある方にお話を聞き、 質問をしてみよう!	ほんだ ひろこ 本多 裕子 氏 ひさき なおこ 久木 直子 氏	16人



ほんだ ひろこ
本多 裕子 氏



ひさき なおこ
久木 直子 氏



現在使っている拡大読書器に
ついてお話し頂きました。



お話を聞き、疑問に思ったことや
知りたいことを質問しました。

参加者の感想

- 障がいがある方に質問でき、分からなかったことが分かってよかった。
(辰口中央小6年 柴田 廉)
- 私はこれから募金活動をしたり、障がいで困っている人を助けたいと思いました。
(辰口中央小3年 柳谷 絵理夏)
- けがをしている人や困っている人を助けたいと思いました。
(浜小1年 岡本 亮弥)
- 目が見えなかったり、歩けなかったりしたら、とても大変だなと思いました。
(寺井小5年 本多 芽生)
- いつも当たり前に見ていたこと、歩いていたことは、当たり前ではないんだと
気づかされました。自分にできることを考えて、誰かの力になりたいです。(保護者)

活動期日	会場	ボランティア活動の内容	教えてくれた人	参加人数
11月28日(土) 10:00~ 11:30	能美市ふれあい プラザ	みんなで一緒にやってみよう! ★With コロナ!! 応援メッセージ 絵手紙の作成 応援メッセージの贈呈式	絵手紙 苺の会 やまざき あやの 山崎 綾乃 氏	17人



やまざき あやの
絵手紙 苺の会 代表 山崎 綾乃 氏より絵手紙作成の指導をしてもらいました。



のみ社会福祉法人連絡会 ^{まえだ ひでお} 前田 英夫 会長へ
応援メッセージを贈呈しました。



心を込めて絵と応援メッセージ
を書くことができました。

参加者の感想

- 絵手紙でお花を描くのが大変だったけど、描けてうれしかったです。(辰口中央小1年 石田 凪)
- 絵手紙で施設の人にコロナで負けないでという気持ちが伝えられて良かったです。
(寺井小5年 本多 芽生)
- この絵手紙を見て、みんなが元気になるといいな。(辰口中央小6年 柴田 廉)
- 絵手紙を描いて楽しかったし、絵手紙が役に立ってほしいと思います。
(辰口中央小3年 柴田 直)
- 絵手紙は初めてでしたが、楽しくさせていただきました。文字を書く時、この時期にどのような言葉がいいのか考えさせられました。こんな時期だからこそ、明るく楽しく過ごすことが大切だと思いました。(保護者)

活動期日	会場	ボランティア活動の内容	参加人数
12月12日(土) 10:00~ 10:40	マルエー寺井店	歳末たすけあい募金活動をしよう!	14人



当日の募金活動で、市民の皆さんから 9,113 円の募金をいただきました。

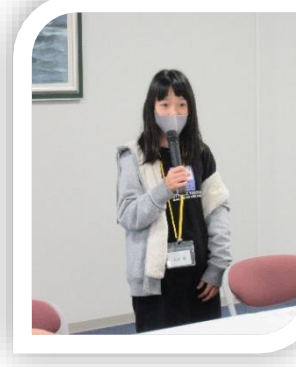
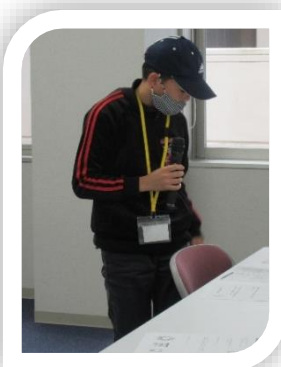
活動期日	会場	ボランティア活動の内容	参加人数
12月12日(土) 10:40~ 11:00	能美市ふれあいプラザ	With コロナ!! 応援メッセージの その後を知ろう!	14人
11:00~ 11:30		ボランティア体験を振り返ろう	

体験をふり返し、感想
を発表しました!!



知らないことをたくさん
見つけられたので、ボラ
ンティアは、とっても
大切だなと思いました。

障がいを持っている
人のお手伝いしたい
なと思いました。



のみ社会福祉法人連絡会（8法人）With コロナ応援メッセージ受け取りの様子
 ※それぞれの施設で掲示していただきました。そして、ありがとうございます言葉をたくさんいただきました



湯寿会 湯寿園 11/28~11/30

心のこもったメッセージ
ありがとうございます！



陽翠水 陽翠の里 11/30~12/1



佛子園 星が岡牧場 12/1~12/2

元気が出ました！



南陽園 夢ファクトリー 12/2~12/3



泰耀 サンサポートさらだ 12/3~12/4

コロナに負けず
に頑張ります！



喜峰会 ボニユール根上苑 12/4~12/7



なごみの郷 はまかぜ 12/7~12/8

メッセージを読んで心が
温かくなりました！



能美市社会福祉協議会 12/8~2/20
パネル展示 2/21~2/28



「ジュニアボランティアクラブに参加して」

①ジュニアボランティアクラブに参加した理由を教えてください

- 私も障がいを持っている人の気持ちを知ってみたいからです。
- ボランティアになりたかったからです。
- ジュニアボランティアクラブが楽しそうだからです。
- ずっと興味があったからです。
- 募金活動をやってみたいからです。
- 小学校生活最後のジュニアボランティアクラブだからです。
- いろいろな人の活躍を知りたいから参加しました。
- 我が家の年間行事の一つとして参加させていただいています。
- 息子が参加したいと自ら申し出てくれました。その気持ちがうれしかったです。
- 子どもたち2人が「やってみたい!!」と言っていたこともあり、いろいろな経験をしてほしいと思って参加しました。

②あなたにとってボランティアとはどういうことだと思いますか？

- 障がいをもった人の勉強ができて、お手伝いもできるから、ボランティアが大事だと思いました。
- 誰かの心をあたたくすることだと思います。
- みんなが楽しく気持ちよく過ごせるように自分たちが協力することだと思います。
- 人助けだと思います。
- 知らないことをたくさん見つけられたので、ボランティアは、とっても大切だなと思いました。
- 人と人のつながりだと思います。
- いろいろな人を助けたり、手伝ったりして支えてあげることだと思います。
- 助けることが第一ですが、ボランティアをする人にとっても今まで気付かなかった事に気付いたり、奉仕の喜びを感じられることかと思います。
- 募金活動や、障がいのある人を助けることだと思います。
- ボランティアは困っている人を助けることをしていると思います。
- 困っている方を助けるだけでなく、地域の人とつながり、よりよい暮らしやすい町にすること。
- 困難を知ること、自分にできることを考えること、できることを行動に移すこと。

令和2年度 能美市ジュニアボランティアクラブ会員名簿

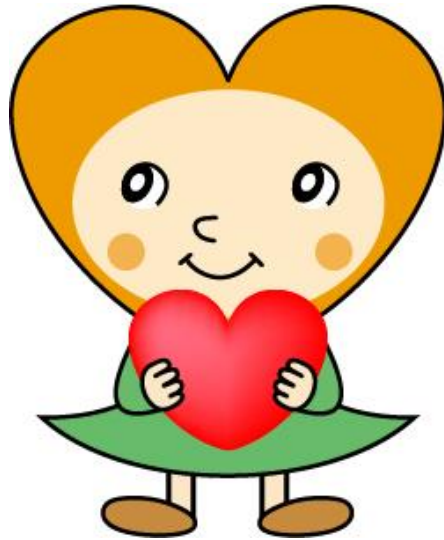
(敬称略)

番号	参加児童名	学 校	保護者名
1	おかもと りょうや 岡本 亮弥	浜 小1年	おかもと りな 岡本 理奈
2	ほんだ めい 本多 芽生	寺井小5年	ほんだ ともこ 本多 智子
	ほんだ けんせい 本多 健生	寺井小2年	
3	しばた ゆかり 柴田 縁	寺井小2年	しばた ともこ 柴田 智子
4	しばた れん 柴田 廉	辰口中央小6年	しばた れいこ 柴田 令江
	しばた なお直 柴田 直	辰口中央小3年	
5	いした あおい 石田 蒼	辰口中央小4年	いした かおり 石田 香織
	いした なぎさ 石田 凧	辰口中央小1年	
6	やなぎや えりか 柳谷 絵理夏	辰口中央小3年	やなぎや れいか 柳谷 麗歌
7	はやし ゆうと 林 勇友	和気小2年	はやし ともり 林 友理

♪編集後記♪

今年度のジュニアボランティアクラブの活動に際し、市内小学校をはじめ、のみ社会福祉法人連絡会やボランティアの皆様にご多大なご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。コロナ禍の開催のため、例年のように、地域の福祉施設へ訪問することができませんでしたが、With コロナ!! 応援メッセージとして、福祉施設の皆さんへ感謝の思いをお伝えすることができました。また、障がいのある方々のお話を聞き学ぶことができました。

この活動を通してボランティアって、身近なもので、気軽に始められることで、やって良かったと思えるものだと感じてもらえれば幸いです。今後とも、ジュニアボランティアクラブの活動へのご支援を何卒よろしくお願い致します。



地域福祉推進のマスコット
のみんなちゃん

令和2年度
能美市ジュニアボランティアクラブ
チャレンジ記録

令和3年2月発行

- 社会福祉法人能美市社会福祉協議会
ホームページ <http://www.nomi-shakyo.jp/>
- 能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センター
ホームページ <http://www.nomi-shakyo.jp/vc/>